

6th Division

陸上自衛隊



第6師団

山形・宮城・福島を守る 即応近代化師団



# 任務

## 第6師団の

第6師団は、南東北3県（山形県・宮城県・福島県）において非常事態等や災害が発生した時に、国民の生命や財産などを保護するために行動します。

また、大規模災害発生時は他方面隊に派遣される事になっています。

担任地域の総人口は、約561万人です。

# 沿革

第6師団は、昭和37年第6管区隊から山形県・秋田県・福島県・宮城県を警備隊区とする師団（3個普通科連隊基幹）として編成、司令部は神町駐屯地に開設されました。昭和45年に第44普通科連隊が新編され4個普通科連隊基幹とする師団（約9,000名）となりました。また、平成10年度陸上自衛隊の体制移行に伴い、秋田県が第9師団担当となり第21普通科連隊が第9師団の隷下になるとともに、即応予備自衛官制度が導入され、第38普通科連隊に即応予備自衛官を主体とする部隊（コア部隊）が編成されました。平成14年3月には第6化学防護隊が第6師団司令部付隊から独立、新編されました。

そして平成18年3月陸上自衛隊の改革に伴い、コア部隊の第38普通科連隊が方面直轄になり、人的戦闘力等の充実と部隊配置の見直しを図り即応性と機動性を向上させた「即応近代化師団」に改編されました。

平成22年3月第6化学防護隊が増強し、「第6特殊武器防護隊」と部隊名を新たにしました。

# 南東北を守る 第6師団

昭和29年8月  
第6管区総監部編成完結式(練馬)



昭和37年8月  
第6師団編成完結式(神町)

昭和39年6月  
新潟地震災害派遣

昭和51年10月  
酒田大火災害派遣

昭和53年6月  
宮城県沖地震災害派遣

昭和58年5月  
日本海中部地震災害派遣

平成8年2月  
第1次ゴラン高原派遣輸送隊

平成14年9月  
第2次東チモール派遣施設群

平成15年2月  
第15次ゴラン高原派遣輸送隊

平成15年7月  
宮城県北部連続地震災害派遣

平成16年10月  
新潟中越地震災害派遣

平成16年11月  
第4次イラク復興支援群

平成18年3月  
即応近代化師団へ改編

平成19年7月  
新潟県中越沖地震災害派遣

平成20年6月  
岩手・宮城内陸地震災害派遣

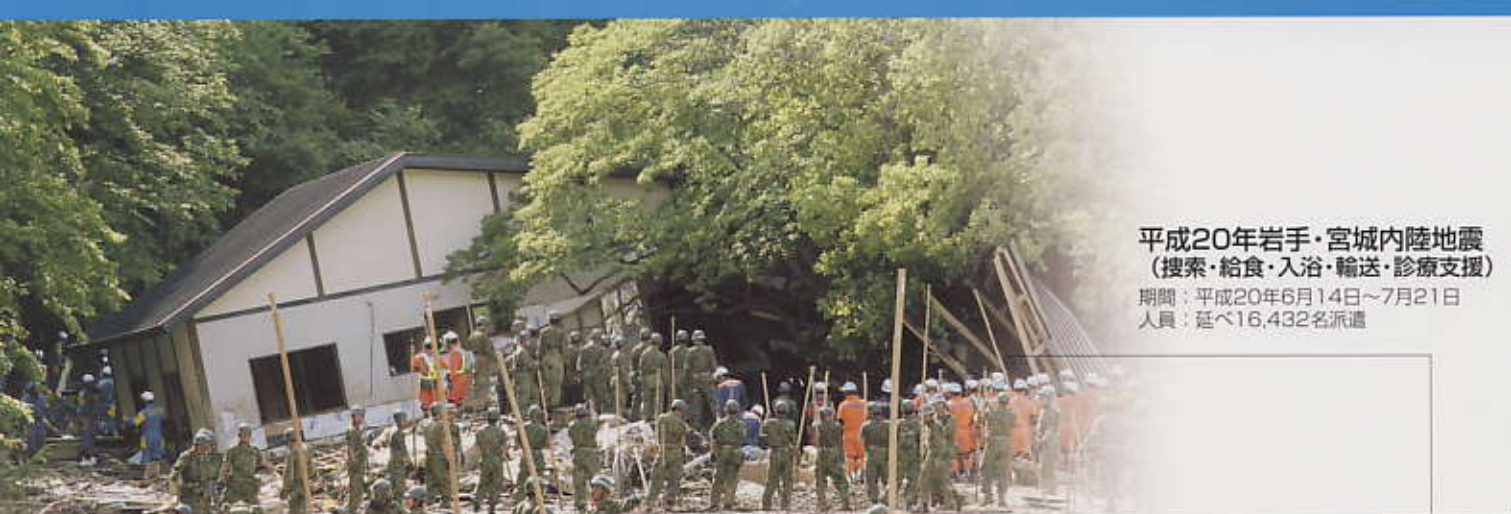
平成20年8月  
ゴラン高原派遣輸送隊  
(第26次要員)

平成22年3月  
第6特殊武器防護隊編成完結



平成20年岩手・宮城内陸地震  
(搜索・給食・入浴・輸送・診療支援)

期間：平成20年6月14日～7月21日  
人員：延べ16,432名派遣



山形市高瀬地区山林火災  
(空中消火活動)

期間：平成21年5月1日～2日  
ヘリコプター3機、人員：延べ51名



船形山行方不明者搜索  
(搜索活動)

期間：平成22年3月2日～3日  
人員：延べ255名

蔵王雪崩行方不明者搜索  
(搜索活動)

期間：平成22年3月13日  
人員：45名

# 災害派遣

災害等の事態に対し  
迅速かつ適切に対応します。



# 国際貢献

国際的な安全保障環境改善のために積極的に取り組んでいます。



ゴラン高原派遣輸送隊 (第26次要員)  
(輸送支援業務)

期間：平成20年8月～平成21年3月  
人員：43名派遣



第4次イラク復興支援群  
(医療、給水、施設補修活動)

期間：平成16年11月～平成17年3月  
人員：約500名派遣



第2次東チモール派遣施設群  
(道路、橋等の維持補修活動)

期間：平成14年9月～平成15年3月  
人員：177名派遣



第2次モザンビーク国際平和協力  
(輸送調整業務)

期間：平成5年11月～平成6年6月  
人員：2名派遣

# 教育訓練

師団の隊員は日々努力し体を鍛え、演習場などで汗を流し訓練しています。

■市街地戦闘訓練



■74式戦車の射撃

■冬季訓練



■日米共同実動訓練

■師団施設練成訓練



■レンジャー訓練

個人の能力を組織として結集し  
あらゆる事態に即応できるように  
努力しています。



■UH-1で滑入する隊員

■自衛隊統合防災訓練



■至近距離射撃



■警察との共同訓練

# 競技会

力と技を競う競技会！  
名誉とプライドを懸けて臨みます。



■銃剣道競技会  
第22普通科連隊 必勝



■重迫撃砲射撃競技会



■積雪地(スキー)競技会



■持続走競技会



■徒手格闘競技会

# 地域協力

地域社会へ組織能力を活かして  
色々な活動を行っています。



松島牡蠣まつり協力



アウトドアキャンプ支援



郡山采女祭り



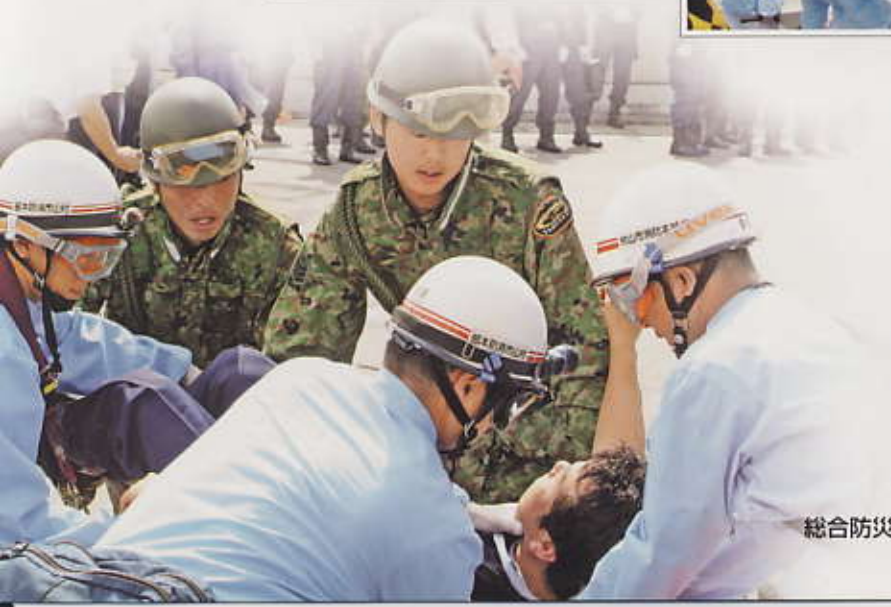
隊内生活体験



患者搬送訓練



雪祭り支援



総合防災訓練



不発弾処理

山形花笠まつり

国体協力



マラソン大会協力

# イベント

ふれあいを大切に各駐屯地では皆様をおまちしております。



■ 福島駐屯地



■ 神町駐屯地

■ 郡山駐屯地



■ 多賀城駐屯地

■ 大和駐屯地



ヘリコプター体験搭乗



定期演奏会



師団音楽まつり



第6師団は師団隷下  
14個の部隊で編成された

# 「即応近代化師



## ■ 第6師団司令部

司令部は、師団の頭脳的役割を果たすところです。



## ■ 第20・22・44普通科連隊

作戦の基幹部隊であり、近接戦闘により、敵を撃破したり地域を占領します。



## ■ 第6後方支援連隊

整備大隊、補給隊、輸送隊、衛生隊からなり師団が戦闘を行うための支援を行う部隊です。



## ■ 第6高射特科大隊

師団唯一の対空火器を装備し、ミサイル等により敵の航空機を撃破する部隊です。



## ■ 第6施設大隊

各種施設器材をもって障害の構成・処理・陣地の構築等を行う部隊です。



## ■ 第6通信大隊

師団及び司令部の通信所を開設運営し、また、写真業務を行う部隊です。



## ■ 第6飛行隊

航空偵察、物資の輸送、指揮・連絡等広く地上部隊を支援するヘリコプター部隊です。



## ■ 第6特殊武器防護隊

核・生物・化学武器などによる汚染状況情報収集や除染車等により除染活動を実施する部隊です。



## ■ 第6師団司令部付隊

司令部の管理・車両支援を直接行う部隊です。

# 「団」です。



## ■第6特科連隊

大口径の火砲（FH-70）を装備し、師団を火力支援する部隊です。



## ■第6戦車大隊

主要装備の戦車（74式戦車）により敵を撃破する部隊です。



## ■第6偵察隊

レーダーやオートバイなどにより、敵の情報を収集する部隊です。



## ■第6音楽隊

音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また野外においては、師団指揮所等の警備も行います。

## 「即応近代化師団」とは？

新たな脅威（テロ攻撃やゲリラ等）や多様な事態（国際平和協力等）に迅速かつ効果的に対応し得るよう、重装備を効率化し、即応性・機動性を重視して編成・配置される部隊です。

### 新たな脅威及び多様な事態への対応

テロ攻撃、ゲリラ・特殊部隊による攻撃をはじめとするわが国の平和と安全に重大な影響を与える新たな脅威及び多様な事態は、予測困難で突発的に発生する可能性があります。特に、近年のテロ攻撃などはその手段が多様化し、対処には警察力を超える能力が必要となる傾向があります。こうした事態などに的確に対応するためには、地方行政機関などと平素から緊密に連携を図るとともに、即応性や機動性をより一層向上させ、柔軟性を高めて実効的に対応する能力を保有することが必要です。

### 国際的な安全保障環境改善のための取組

国際社会の平和と安定のため、国連平和維持活動、国際的なテロリズムの防止と根絶に向けた国際社会の取組への協力、イラクにおける人道復興支援といった活動には、自衛隊の自己完結性を活かした主体的・積極的取り組みが不可欠です。各種の活動を実効的に実施するため、派遣を求められる地域に部隊などを迅速に展開させ、継続的に活動し得るよう即応性、機動性、柔軟性などの能力の向上を図っています。

### 重装備の大幅削減と徹底した合理化・効率化

従来からの対機甲戦闘主体の装備の種類について抜本的に見直し、整理・統合を行うとともに、システム化された新たな装備を導入することなどにより省人化を図り、徹底した合理化・効率化を推進します。

具体的には、戦車・火砲などの重装備と対戦車ミサイルの大幅な削減を実施し、あわせて対機甲戦闘を実施する部隊を効率化しています。

### 人的戦闘力等の充実

テロ攻撃、ゲリラ・特殊部隊による攻撃対処のような対人戦闘が主体の作戦では、細部状況の解明には自ずと限界があり、また索敵・撃破を実施する場合には、対ゲリラ戦の歴史からも明らかのように、戦力の量の確保と質の向上が必要です。

このような事態に有効に対応するためには、状況判断を適切に行えるよう情報能力を強化するとともに、努めて早期に初動対処し、かつ、事態に応じて迅速に大きな勢力を集中することが決め手となります。このため、その第一線戦力である師団の人的戦闘力の充実を図っています。

神町駐屯地

- 第6師団司令部
- 第20普通科連隊
- 第6後方支援連隊
- 第6施設大隊
- 第6通信大隊
- 第6飛行隊
- 第6特殊武器防護隊
- 第6師団司令部付隊
- 第6音楽隊

〒999-3797  
山形県東根市神町南三丁目1-1  
TEL: 0237-48-1151  
内線 5898 (駐屯地広報班)

大和駐屯地

- 第6戦車大隊
- 第6偵察隊
- 第6後方支援連隊第2整備大隊  
戦車直接支援隊・偵察直接支援小隊

〒981-3684  
宮城県黒川郡大和町吉岡字西原21-9  
TEL: 022-345-2191 内線 201 (広報班)

多賀城駐屯地

- 第22普通科連隊
- 第6後方支援連隊第2整備大隊  
第2普通科直接支援中隊

〒985-0834  
宮城県多賀城市丸山二丁目1-1  
TEL: 022-365-2121 内線 206 (広報室)

福島駐屯地

- 第44普通科連隊
- 第6後方支援連隊第2整備大隊  
第3普通科直接支援中隊

〒960-2192 福島県福島市荒井字原宿1  
TEL: 024-593-1212 内線 204 (広報室)

郡山駐屯地

- 第6特科連隊
- 第6高射特科大隊
- 第6後方支援連隊第2整備大隊  
特科直接支援中隊・高射直接支援隊

〒963-0292  
福島県郡山市大槻町字長右エ門林1  
TEL: 024-951-0225 内線 283 (広報室)

第6師団司令部広報室



守りたい人がいる  
陸上自衛隊

〒999-3797 山形県東根市神町南三丁目1-1  
TEL: 0237-48-1151 内線 5089・5217  
FAX: 0237-47-1784  
E-mail: adminpr-6d@inet.gsdf.mod.go.jp

陸上自衛隊第6師団について、さらにお知りになりたい方は、第6師団司令部広報室若しくは各駐屯地広報室にお問い合わせ下さい。また、インターネットに「第6師団ホームページ」を開設していますので、下記のアドレスにアクセスして下さい。

■ 第6師団ホームページアドレス

<http://www.mod.go.jp/gsdf/neae/6d/>

第6師団

検索

